

9月1日からポリオの予防接種が変わります

ポリオワクチンが、飲む生ワクチンから不活化ワクチン(皮下注射)に一斉に切り替わります。これは、生ワクチンの接種により、ごくまれに麻痺などの副作用がみられたことから、より安全性の高いワクチンに切り替えられるものです。

この切り替えにより、**10月25日に予定していた集団予防接種は中止となります**のでご注意ください。

【不活化ワクチンの受け方】

■対象者

これまでの生ワクチン同様「生後3カ月から7歳6カ月未満」が対象です。ただし、すでに生ワクチンを2回接種している場合は、接種する必要はありません。

■接種開始時期 9月1日から

■接種方法

ほかの予防接種と同じように、県内の医療機関で受ける個別接種となりますので、医療機関へ事前に予約し、①予診票②母子手帳③保険証を持参の上、接種しましょう。予診票は8月下旬対象者へ郵送します。

なお接種回数は右表をご覧ください。

ポリオワクチンに関する情報は、厚生労働省ホームページでもご案内しています。

【厚生労働省ホームページ】

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/polio/index.html>

不活化ポリオワクチンの接種回数

生ワクチンの接種状況により接種回数が異なりますので、お子さんの母子手帳を見て、接種状況をよく確認しましょう。

ポリオワクチンを まだ受けていない	生ワクチンを すでに1回 受けている	生ワクチンを すでに2回 受けている
不活化ポリオワクチンを…		
4回接種します	3回接種します	接種する必要は ありません
初回接種：3回 (間隔20日以上) 追加接種：1回 (初回終了後6カ 月以上の間隔)	初回接種：2回 (間隔20日以上) 追加接種：1回 (初回終了後6カ 月以上の間隔)	

岡健康福祉課 ☎72-6934

内部被ばく検査(ホールボディカウンタ)測定結果

岡健康福祉課 ☎72-6934

3月から6月にかけて、内部被ばく検査(ホールボディカウンタ)の測定を行いました。この検査は、放射性物質(放射性ヨウ素や放射性セシウム)が身体の中にどの程度取り込まれているかを調べるものです。測定状況は下表のとおりです。

なお測定結果は全員健康に影響が及ぶ値ではありませんでした。

内部被ばく測定の実施状況

(単位：人)

実施期間	対象	対象者	希望者	測定者
3月16日～26日(6日間)	当時の中学3年生	120	81	79
5月28日～30日(3日間)	4歳以上の幼児 小学生	752	656	646
6月19日～29日(8日間)				

